

■ 東京大学 マテリアル工学セミナー + レアメタル研究会

2009年(平成21年)11月27日(金) 午後2:00~

(財)生産技術研究奨励会主宰・外国人研究者講演会

14:00~ 東京大学 生産技術研究所 A棟(総合研究実験棟) コンベンションホール

マグネシウムの新製造法について (さらには、最近のモデル計算ソフトについて)

オパノベーション社長(創業者)、MOxST 技術統括代表、兼、共同創業者
アダム パウエル 4世 講師

Solid Oxide Membrane (SOM) Electrolysis of Magnesium and New Process Modeling Software

Opennovation Principal (founder), MOxST CTO and Co-Founder
Dr. Adam C. Powell, IV

- 主催: 東京大学 生産技術研究所 岡部研究室、(財)生産技術研究奨励会
- 開催会場: 東京大学 生産技術研究所
An 棟 2F コンベンションホール(東京都目黒区駒場4-6-1)
〒153-8505 目黒区駒場4-6-1(最寄り駅: 駒場東大前、東北沢、代々木上原)

★講演が終了後、11月27日(金) 15:00から、予定どおり、生産技術研究奨励会が主催する
第38回 **レアメタル研究会**(例会)を開催する予定

- 18:30~ 研究交流会・意見交換会を、A棟ホワイエにて行う
- 参加登録・お問い合わせ: 岡部研 秘書 宮崎 智子(tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp)

■ アダム C. パウエル 4世 博士の略歴

パウエル博士は、オパノベーション(Opennovation)社長(創業者)であり、また、Metal Oxygen Separation Technologies, Inc. (MOxST, "モスト"と発音)の技術統括代表、兼、共同創業者である。同氏は、マサチューセッツ工科大学(MIT)を卒業後、同大学院の材料科学工学科に進学し、材料科学の博士号を取得しただけでなく、経済学の学位も取得した。パウエル博士の専門は、材料プロセス工学であり、とくに、電気化学や金属プロセス工学、ポリマー薄膜、機械工学、流体力学、高度計算科学など多岐にわたる。Opennovation や MOxST の創業前は、同氏は、Veryst Engineering 社の技術部長を務めていた。Veryst 社に就職する前は、MIT の材料科学工学科の助教授として教鞭をとり、大学院生を指導していた。同氏は、Debian GNU/Linux などを使った高度科学計算も得意としており、この関係の仕事にも力を入れている。(同氏は、日本語も堪能であり、研究会の主催者の岡部徹とは、大学院時代からの長年の友人である。)

■ A brief biography of Dr. Adam C. Powell, IV, Ph.D.

Adam C. Powell, IV is Principal of Opennovation and CTO and Co-Founder of Metal Oxygen Separation Technologies, Inc. (MOxST, pronounced "most"). He holds a Ph.D. in Materials Engineering and two S.B. Degrees in Economics and Materials Science and Engineering, all from MIT. Powell's technical focus is on materials process technology, specifically electrochemistry, metal processing, polymer membranes, mechanics, fluid dynamics, and high-performance computing. Before Opennovation and MOxST, Powell was a Managing Engineer at Veryst Engineering LLC. Prior to joining Veryst, he was an Assistant Professor in the Department of Materials Science and Engineering at MIT. He maintains a suite of high-performance scientific computing packages in Debian GNU/Linux.